

平成24年行政事業レビューシート(内閣府)

| | | | | | | | | |
|--|--|----------|------------------------|---|------|--------------------|-------------|------|
| 事業名 | 経済財政政策に関する有識者の 見解調査・コンセンサス検討経費 | | 担当部局 | 政策統括官(経済社会システム担当) | | 作成責任者 | | |
| 事業開始・ 終了(予定)年度 | 平成24年度 | | 担当課室 | 参事官(総括担当) | | 参事官(総括担当) 河越 正明 | | |
| 会計区分 | 一般会計 | | 施策名 | | | | | |
| 根拠法令 (具体的な 条項も記載) | | | 関係する計画、 通知等 | 経済社会構造に関する有識者会議の開催について (平成23年8月23日内閣府特命担当大臣(経済財政政策)決定) | | | | |
| 事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内) | 経済社会に関する基本認識、政策、制度、規範等のあり方について、有識者の見解やコンセンサスをとりまとめ、経済財政政策の企画立案、調整に活用する。 | | | | | | | |
| 事業概要 (5行程度以 内。別添可) | 経済や財政、金融、国際経済、行政等の幅広い分野からの学識者の参加の下、経済社会構造に関する有識者会議を開催するとともに、広く学者やエコノミスト等へのヒアリング等を通じて、有識者の見解やコンセンサスをとりまとめる。また、有識者の見解やコンセンサスについて、経済界等と幅広く意見交換を行う。 | | | | | | | |
| 実施方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 | | | | | | | |
| 予算額・ 執行額 (単位:百万円) | 予算 の 状 況 | 当初予算 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度要求 | |
| | | 補正予算 | — | — | — | 12 | 15 | |
| | | 繰越し等 | — | — | — | | | |
| | | 計 | — | — | — | 12 | 15 | |
| | 執行額 | — | — | — | | | | |
| | 執行率(%) | — | — | — | | | | |
| 成果目標及び 成果実績 (アウトカム) | 成果指標 | | 単位 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 目標値 (年度) | |
| | 会議の開催等を実施する事業のため、定量的な成果目標の設定は困難。 | | 成果実績 | — | — | — | | |
| | | | 達成度 | % | — | — | — | |
| 活動指標及び 活動実績 (アウトプット) | 活動指標 | | 単位 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度活動見込 | |
| | <会議の開催回数> ・経済社会構造に関する有識者会議等(ワーキング・グループを含む) | | 活動実績 (当初見込み) | 回 | — | — | — | (40) |
| | <有識者の見解とりまとめ件数> ・経済財政政策に関する有識者の見解のとりまとめ | | | 件 | — | — | — | (6) |
| 単位当たり コスト | (円/) | | 算出根拠 | | | | | |
| 平成24・25年度 予算内訳 | 費目 | 24年度当初予算 | 25年度要求 | 主な増減理由 | | | | |
| | 諸謝金 | 6 | 6 | | | | | |
| | 職員旅費 | 1 | 1 | | | | | |
| | 委員等旅費 | 5 | 3 | | | | | |
| | 経済新生政策調査費 | 0 | 5 | | | | | |
| | 計 | 12 | 15 | | | | | |

| 事業所管部局による点検 | | | |
|---|---|--|---|
| | 評価 | 項目 | 評価に関する説明 |
| 目的・予算の状況 | ○ | 広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。 | 経済財政に関する重要な政策課題について、政府として適切な政策対応を行うためには、経済社会に関する基本認識等について、学術的見解や客観的分析に基づく有識者の見解やコンセンサス等をとりまとめ、政策形成のアンカーとしていくことが極めて重要。 |
| | ○ | 国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。 | |
| | | 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。 | |
| 資金の流れ、費目・使途 | — | 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。 | 会議の開催に必要な費目(謝金等)のみを予算計上しており、会計部署の定める基準等に基づき、適切に支出している。 |
| | ○ | 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。 | |
| | ○ | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | |
| | — | 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 | |
| | ○ | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | |
| 活動実績、成果実績 | ○ | 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。 | 経済社会構造に関する有識者会議の運営にあたっては、経済財政部局等において検討テーマを共有しつつ、一体的、効率的な運営に努めている。 |
| | — | 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 | |
| | | 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 | |
| | ○ | 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 | |
| | | 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 | |
| 点検結果 | 有識者会議では、我が国にとって重要な政策課題をとりあげ、時機を得た報告の取りまとめが行われるよう、随時、会議の開催及び成果の取りまとめ状況等を評価しながら運営することとしている。 | | |
| 予算監視・効率化チームの所見 | | | |
| 事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき | | | |
| 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等) | | | |
| 会議の開催については、その時々々の政策ニーズや経済状況を踏まえて、タイムリーな議論が行えるよう、会議の適時適切な運営に努めるとともに、会計部署の定める基準等に基づき、適切に支出する。 | | | |
| 補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載) | | | |
| 関連する過去のレビューシートの事業番号 | | | |
| 平成22年行政事業レビュー | — | 平成23年行政事業レビュー | 2402 |